

ようこそ、 人と人をつなぐ 「農と輝の大地」へ

いくつもの出会いが生まれ、新しいアイデアやコミュニティが育つ場所。
八幡平市新庁舎は、人と地域、過去と未来、すべてを「つなぐ」役割を担います。



ごあいさつ

八幡平市は平成17年9月1日、旧西根町・松尾村・安代町の3町村が合併し誕生しました。県都・盛岡市の北西に位置しており、西は秋田県仙北市、鹿角市、北は青森県田子町に接しています。また、東北自動車道、八戸自動車道や国道289号、さらには市内に12駅を有するJR花輪線が縦貫しており、基礎的な交通基盤が整った地域です。本市の掲げる将来像は「農と輝の大地」で、その実現を目標としてまちづくりを展開しています。「農」とは、本地域の基幹産業である農業を意味し、米やほうれんそう、りんどう、畜産物などに他、誇る品質に優れた、かつ豊富な農産物をイメージしています。また、健康や生きがいや喜びにあふれた人々が「結（ゆい）」の精神で連携、共同していくまちの意味でもあります。

「輝」とは、萌える若葉の緑、清らかな水と澄んだ空の青、鮮やかな紅葉の赤、純白の雪をイメージし、豊かな森林と躍動感あふれる観光や商工業を表しています。また、北東北の交流拠点として、人や物、情報が活発に行き交い、未来に向かって限りない発展をする市の将来像を意味しています。

こしは、合併から10年目を迎え、新たな八幡平市の出発となる年になります。今後とも八幡平市の発展のため、市民の皆さんのご協力をいただきながら「農と輝の大地」の実現を目指してまいります。ぜひ、この市勢要覧をご覧いただき、八幡平市のまちづくりの理解を賜りますようお願い申し上げます。

八幡平市長 田村 正彦



「COCOAR(ココアル)」をダウンロードして、
動画を閲覧いただけます!

動画再生には、スマートフォンおよびARアプリケーション「COCOAR(ココアル)」(無料)のダウンロードが必要となります

①「COCOAR」をダウンロードして下さい。※COCOARはApp StoreもしくはGoogle Playより入手。
②「COCOAR」を起動し、マークのついた画像を認識させると、画面上でメッセージを聞くことができます。

「スキャンマーク」にスマートフォンをかざすと動画メッセージが始まります!

03